

2013年度



花と緑の交流会だより

発行日：2014年3月1日 企画運営：花と緑の交流会実行委員会 主催：(公財)川崎市公園緑地協会 (044-711-6631) 共催：川崎市

川崎市内では、7区それぞれの地域で、特色ある多彩な活動が展開されています。花壇作りや里山の保全、公園緑地の整備に取り組む約1200団体、15000人の活動の紹介と交流を目的に、今年度も1月25日(土)高津市民館で「花と緑の交流会」が開催されました。事前の広報と各団体の活躍で大ホール、大会議室共に、定員いっぱいの参加者を得、日頃より活発に活動を展開する皆さんも、椎名誠さんの講演がお目当ての一般市民の皆さんも講演会前後には大会議室のパネル展示を見て回り、見える形で緑にかかわる活動を伝えることが出来ました。



2013年度 花と緑の交流会 全体概要

開催目的：川崎市内において緑地の保全や緑化の推進にかかわるグループが、それぞれの自主性を尊重しつつ互いに学びあうという精神を生かし、日ごろの活動の成果を広く市民に発表すると共に、これらの人々の交流を深める。また、市民と行政との協働を充実させ、緑豊かなまちづくりの実現と自然的環境資源の次世代への継承を果たす場とすることを目的とする。

日時：平成26年1月25日(土) 午前11時30分～16時

会場：川崎市高津市民館 12階 大ホール、大会議室

参加数：延べ参加人数 800人 出展等団体数 44団体 緑のタウンページ掲載 69団体
実行委員 6団体 拡大実行委員スタッフ 多数

主な内容：団体発表 椎名誠講演会 パネル展示 団体ブース 環境ブース 生物多様性ブース
緑の活動団体登録マップ発行 緑のタウンページ発行

● 会場の様子



大ホールのプログラム

- * 実行委員長より開会のことば
- * 川崎市長のあいさつ
- * 活動3団体から、事例発表
- * 公園緑地協会理事長のあいさつ
- * 椎名誠さんの講演会
- * 副委員長より閉会のことば



● 活動団体発表

さいわい加瀬山の会

夢見ヶ崎公園管理運営協議会
【幸区】

多くの市民が訪れる夢見ヶ崎動物公園の中にあります。市の総合計画で平成15年「市民健康の森」が発足し、現在は区内全域から小学生を迎えて花を植えたり、保全活動に精力的に活動しています。



稗原団地自治会

鷺ヶ峰公園管理運営協議会
【宮前区】

宅地造成した営生の丘陵地であり昭和42年に誕生した自治会です。安全安心の確保を重点施策に、公園体操や花壇作りを始め、パトロールや餅つき大会等、様々な事業を行っています。



森もりクラブ

向原の里特別緑地保全地区管理運営協議会
【麻生区】

住民の保全運動で残った通称くじらの森の管理活動を行う団体として平成16年設立しました。雑木林の手入れやササ刈りを行い現在アカマツ林再生に取り組んでいます。



● 椎名 誠 講演会 演題「木のない世界 花のない世界 多すぎる緑の世界」



今年は、小説、エッセイ、ルポと並び、旅の本も数多く、モンゴルやパタゴニア、シベリアなどへの探検、冒険もの作品を多数手掛けており、趣味は焚き火キャンプ、どこか遠くへ行くことという、作家の椎名誠さんを講師に迎えました。事前申込制とした講演会には定員を超える申し込みがあり、残念ながら入場いただけない方もおりました。あいさつや団体発表の後に登場した椎名さんは、相変わらず健康色の探検家でした。氏が見てきたアラスカやメコン流域、モンゴル等、世界中の人々の暮らしや食生活を、その国々の花や緑の話題を織り込みながら紹介されました。また、水に恵

まれ緑豊かな日本の便利すぎる暮らしぶりにも触れ、時折笑いを誘いながら[立て板に水]のような流暢で淡々とした語り口に会場は引き込まれました。講演後にはロビーでサイン会も行われ、間近に講師と触れ合うことができました。



● 2013年度 参加団体 (順不同)

登録番号	タウ ソ P	パネル フ ー ス	スタッフ	団体名	区	登録番号	タウ ソ P	パネル フ ー ス	スタッフ	団体名	区
1	1	○	○	飛森谷戸の自然を守る会	宮前区	41	194	○	○	新川崎ふるさとづくりの会	幸区
2	2	○	○	中原区市民健康の森を育てる会	中原区	42	202	○	○	ダイアバレス武蔵小杉環境美化部	中原区
3	4	○	○	多摩緑地保全地区こもれびの会	多摩区	43	204	○	○	はるひ野里山学校	麻生区
4	13	○	○	木こりの会	麻生区	44	211	○	○	井田協友会	中原区
5	21	○	○	多摩川等々力土手のさくらを愛する会	中原区	45	225	○	○	ばら苑アクセスロード花壇ボランティアの会	多摩区
6	25	○	○	早野聖地公園里山ボランティア	麻生区	46	231	○	○	麻生台フラワーガーデン	麻生区
7	30	○	○	小沢城址里山の会	多摩区	47	232	○	○	神庭里山を楽しむ会	高津区
8	50	○	○	多摩美みどりの会	麻生区	48	248	○	○	土橋園芸クラブ(土橋町内会)	宮前区
9	52	○	○	津田山緑地里山の会	高津区	49	257	○	○	水辺のある里山を守る会	麻生区
10	53	○	○	実行委員 水沢森人の会	宮前区	50	259	○	○	おし沼クラブ園芸部	多摩区
11	54	○	○	中原ベランダ園芸研究会	中原区	51	262	○	○	実行委員 生田根岸古墳の杜保全会	多摩区
12	55	○	○	"まちはミュージアム" 遊歩道ファンクラブ	麻生区	52	264	○	○	実行委員 久末緑地 「まゆみの会」	高津区
13	57	○	○	川崎・多摩丘陵の里山を守る会	高津区	53	265	○	○	菅生ヶ丘緑地管理運営協議会	宮前区
14	63	○	○	「区民ミニ・ガーデン」連絡会	高津区	54	266	○	○	白山東緑地管理運営協議会	麻生区
15	71	○	○	宮前ガーデニング倶楽部	宮前区	55	267	○	○	柿生の里 クラブ	麻生区
16	72	○	○	宮前・コミュニティガーデン実行委員会	宮前区	56	269	○	○	多摩川の里ガーデニングクラブ	多摩区
17	78	○	○	麻生多摩美の森の会	麻生区	57	271	○	○	小田緑地公園渡田山王町ボランティア	川崎区
18	82	○	○	生田緑地の雑木林を育てる会	多摩区	58	272	○	○	夢見緑花会	幸区
19	87	○	○	さいわい夢ひろば友の会	幸区	59	274	○	○	久地円筒分水サポートクラブ	高津区
20	91	○	○	堰町会	多摩区	60	275	○	○	日向緑地保全会	麻生区
21	92	○	○	中丸子南緑道緑を守る会	中原区	61	276	○	○	実行委員 吹込クローバーの会	麻生区
22	95	○	○	発表 禰原団地自治会	宮前区	62	278	○	○	宿河原東公園花だんの会	多摩区
23	111	○	○	高津区市民健康の森を育てる会	高津区	63	280	○	○	金山ガーデニングクラブ	宮前区
24	112	○	○	フローラかわさき	川崎区	64	282	○	○	土橋矢上クラブ	宮前区
25	116	○	○	海風の森をMAZUつくる会	川崎区	65	283	○	○	菅小谷みどりの会	多摩区
26	117	○	○	発表・実 さいわい加瀬山の会	幸区	66	288	○	○	川崎市民花クラブ	高津区
27	118	○	○	日向山うるわし会	多摩区	67	291	○	○	平3丁目公園管理運営協議会	宮前区
28	121	○	○	花で町を飾る会	宮前区	68	297	○	○	平間公園を守る会(花壇グループ)	中原区
29	123	○	○	NPO法人かわさき自然と共生の会	麻生区	69	298	○	○	桜本2丁目長寿会	川崎区
30	131	○	○	木月花クラブ	中原区	70	301	○	○	井田平台緑地	中原区
31	142	○	○	西巻之越手自治会	麻生区	71	302	○	○	馬絹東公園愛護会	宮前区
32	144	○	○	かりうと	麻生区	72	308	○	○	コミュニティガーデンみんなの広場	多摩区
33	153	○	○	発表 森もりクラブ	麻生区	73	G	○	○	麻生区里ボラの会	麻生区
34	154	○	○	実行委員 小倉わんぱく広場	幸区	74	G	○	○	明治大学黒川農場	—
35	159	○	○	南野川特別緑地保全地区管理運営協議会	宮前区	75	G	○	○	環境を考え行動する会	—
36	167	○	○	まほろばの会	多摩区	76	G	○	○	川崎市環境局みどりくん	—
37	170	○	○	子育て広場ふるいちば園芸サークル	幸区	77	G	○	○	川崎市生物多様性担当	—
38	174	○	○	宮崎フローラクラブ	宮前区	78	G	○	○	NPOかわさき市民アカデミー	—
39	175	○	○	宮崎第四公園 緑の里山の会	宮前区	79	G	○	○	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	—
40	193	○	○	花と緑の町づくりボランティア活動「長沢花みずき会」	多摩区						

● 実行委員や会場の声

- 椎名誠さんの講演を聞きに来ましたが、団体発表や新市長のお話を聞いたのも良かったです。
- 今年は、あれもこれもではなく、講演会とパネル展示を中心にシンプルでわかりやすかった。
- 登録したばかりの団体ですが、代表2名で拝見しました。先輩方のパネルを参考に自分たちの活動に活かします。
- 大会議室前で呼び込みを行ったら、吸い込まれるように快く入ってくれてうれしかった。
- パネル展示数が、ちょうど良い数で整然としていました。
- 各団体のパネル前のブースも工夫されていてよかったです。解説も親切でした。
- 入口に気軽に入れる様、誘導看板を急遽作成した。次回は、この辺の準備も心がけたい。
- いろいろな方と気軽に話ができました。名札があると次につながるのではないのでしょうか。
- 活動団体マップに、自分たちの写真が載り良い記念になりました。地域にも配りたいです。
- 展示会場を有効に活用し、「生物多様性かわさき戦略」が聞けたのも良かったです。
- こんなに熱心に活動しているみなさんがいるのを見てびっくりしました。
- にぎやかに交流できて盛況でした。これだけのものを準備された実行委員会や事務局のご努力に拍手！
- なかなか実感のわからない緑の活動ですが、参加者の雰囲気やパネル、冊子で大枠が見えた気がします。



● 緑のタウンページ・活動団体登録マップ

川崎市内には多くの緑の活動をしているボランティアの方々がいま
す。でも、意外と・・・「ご近所も、ましてや区外の活動なんて知らない」という方は多いのではないのでしょうか。これから活動したいが「どこで・どんなふうに・どうやって参加すればいいのかわからない」という方の声も聞えてきます。そこで、既に活動されている団体の紹介や仲間の募集などの情報をとりまとめた「緑のタウンページ」を作り、今年も会場で配布しました。今回はなんと69もの団体が収録されています。

また、「緑の活動団体」登録マップは、232の登録団体全てを、団体名・活動場所を明記した区ごとの一覧表と共に、地図にマッピングしています。活動風景の写真もお楽しみください。いずれも会場配布の残部がなくなるまで先着順で配布しますので、ご希望の方はお問い合わせください。



編集後記

常連の活動メンバーが健在であるとともに、新しい団体や個人も迎え、着実に緑にかかわるボランティア人口の増加を実感できた交流会でした。何と云っても、大ホールを満席にできたことは1年をかけた運営準備をしてきた実行委員として達成感の大きいものでした。また、市長をはじめ多くの皆さんに、大会議室のパネルを丁寧に見ていただき花と緑の活動を支える幅広い市民の層の存在を示すことができたのも良かったです。皆様のご支援、ご協力に感謝いたします。

実行委員長（生田根岸古墳の杜保全会）金子守正

▶ 次回予告：平成26年秋 会場未定 *発表団体、出展団体、運営スタッフ、企画を募集します。